

# 工事写真報告書

工事番号 平成 25 年度

工事名 U 様 邸

工事箇所 屋根・外壁・その他塗装工事一式

工事住所 福岡市 南区 井尻

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観 \_\_\_\_\_

屋根 \_\_\_\_\_

外壁 \_\_\_\_\_

破風・鼻かくし・胴差し \_\_\_\_\_

軒天 \_\_\_\_\_

樋 \_\_\_\_\_

雨戸 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



外観 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



外観 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



## 外観

---

---

---

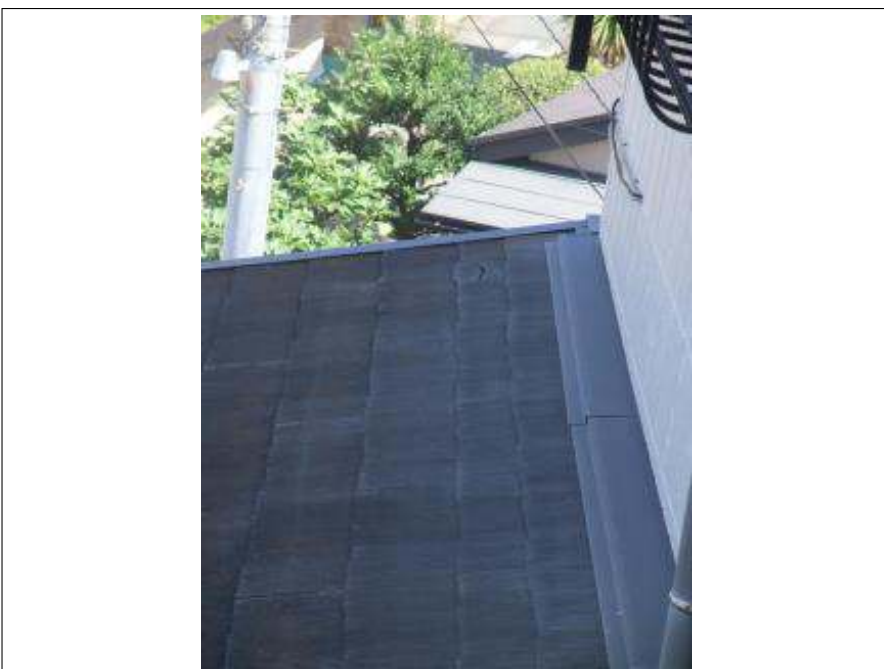
---

---

---

---

---



## 屋根 カラーベスト

この素材はセメント：アスベストが  
85：15で作られています。  
劣化し割れや反りがひどくなり葺き  
替えとなると、アスベストが入って  
いるので処分費がかなりかかります  
ので、早めの塗装と維持をお勧めを  
します。

※割れている所がありました。



## 屋根 カラーベスト

ソーラーパネルの下の部分は今回は  
塗装しません。

---

---

---

---

---

---



**破風・鼻かくし**

経年劣化しています。

シーリング等で下地処理をおこない、下塗り・上塗りの塗装をします。



**胴差し**

同上



**胴差し**

旧塗膜が剥離をおこなっています。  
このまま塗装しても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレン作業で除去し専用  
の下塗り・上塗りを行います。



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の  
塗装をしていきます。



軒天

同上



樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりするこ  
とがありますので、塩ビ専用の下塗り  
をおこない塗装をしていきます。



## 雨戸

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。

※数か所サビが見られました。



## 雨戸

### 対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



## 小庇

### 同上



土台水切り

この部分も鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。

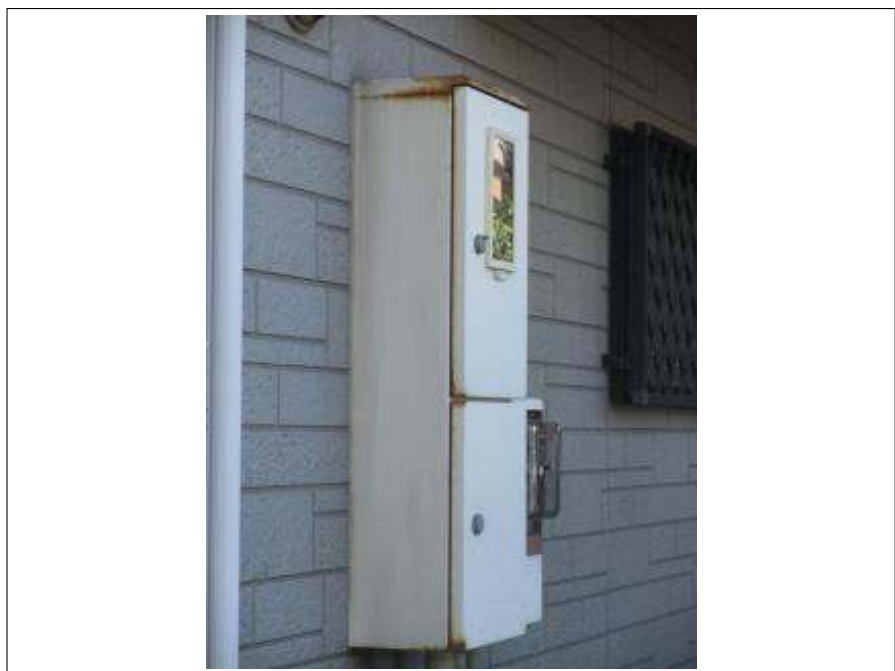
---

---

---

---

---



その他鉄部

同上

---

---

---

---

---

---

---



階段部 鉄部

同上

---

---

---

---

---

---

---



階段部 鉄部

この部分も鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



その他鉄部

同上



その他鉄部

同上



### 階段部 鉄部

この部分も鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。

また旧塗膜が剥離をおこなっています。

このまま塗装しても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレン作業で除去し塗装



### 階段部 防水

経年劣化しています。

この部分も塗装していきます。



### 階段部 コンクリート

こちらにも塗装を行います。



**基礎 クラック**

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



**チョーキング現象**

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



**外壁劣化部**

外壁の塗膜表面が劣化しております。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### シーリング劣化部及び外壁クラック

劣化している部分があります。  
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス  
等が直接侵入し躯体・ボードの痛み  
や建物の寿命につながりますので、  
シーリング等で補修ををおこない塗  
装をしていきます。

---

---



### シーリング劣化部

シーリングの劣化が激しい部分は打  
ち替え補修をおこない、塗装をして  
いきます。

---

---

---

---

---



### シーリング劣化部及び外壁クラック

同上

---

---

---

---

---

---

---



シーリング劣化部及び外壁クラック

この部分もシーリング材で補修を行い塗装をしていきます。

---

---

---

---

---

---

---



シーリング劣化部及び外壁クラック

同上

---

---

---

---

---

---

---



シーリング劣化部及び外壁クラック

同上

---

---

---

---

---

---

---



サッシ廻りシーリング部

見落としがちですが、サッシ廻りも劣化している部分がありますので、劣化している部分は打ち増しをおこない塗装をしていきます。



外壁 反り

外壁の劣化やクラック・シーリングの傷みが原因で外壁が水や湿気を吸って乾いてを繰り返し外壁が反ってしまっています。

反ってしまうと二度と反りは戻りませんので、反りがひどくなる前の塗装をおすすめします。



外壁 反り

同上



### 階段 手すり笠木

繋ぎ目のシーリングが劣化しています。この部分もシーリング材で補修していきます。



### 外壁 カビ発生部

カビの発生が見られます。  
カビの上にくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。



### 外壁 カビ発生部

#### 対処方法

いくら高圧洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。